

## 四青会レポート

令和5年11月27日  
担当幹事 志村 雅之

日 時：令和5年11月21日火曜日17：00～19：00

場 所：船橋市勤労市民センター第四会議室

参加者：青調会 5名（小迫先生、豊田先生、佐瀬先生、仲野先生、志村）  
他参加者19名

担当幹事会：青司協

青調会講義：「土地家屋調査士とは」



今回、私が「土地家屋調査士とは」との講義内容を選んだ理由として、土地家屋調査士の業務内容を知って頂き、同世代の横のつながりを作るため、このようなテーマに至りました。日々の業務でも関わることが多々ある方々を対象にするため、土地家屋調査士は何ができるのか、改めて周知できたのではないかと感じます。

## 青司協講義：「相続発生後の司法書士業務について」



青司協の講義は、相続発生時に弁護士、税理士、土地家屋調査士がどのように関わってくるか、具体例を交え講義して頂きました。相続義務化により、今後ますます関わる機会が増えると感じました。

## 千葉青税講義：「インボイス制度」と「電子帳簿保存法」



千葉青税の講義は、「インボイス制度」と「電子帳簿保存法」の成り立ちや考え方を講義して頂きました。事業を営む我々にとって、避けては通れない内容ですが、法解釈の話が出てきたり、税実務の裏話を教えて頂いたり、大学の講義を拝聴しているような内容でした。

## 青法協講義：「刑事事件手続」



青法協の講義は、刑事事件が発生した際の流れについて講義して頂きました。昨今話題になった某歌舞伎役者の自殺ほう助事件を例に挙げ、わかりやすい内容でした。講義して頂いた先生は、刑事事件を多数取り扱っており、国選、私選問わず全力で依頼者に寄り添う姿勢は、感服致しました。

講義終了後は、近くの居酒屋に移動し、ざっくばらんに他会の方々と交流ができました。職種は違いますが、資格を基に業務をこなす部分は共通しております。日々変化する社会環境に対応するため、今後ますます弁護士・司法書士・税理士・土地家屋調査士の結束を強める必要があるのではないかと感じます。

最後に、多数の方の前で発表する機会を与えて頂き、ありがとうございました。至らない点が多々あったかと思いますが、先輩方のご指導のおかげで無事に乗り切ることができました。深くお礼申し上げます。